

平成 30 年 11 月 28 日

【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 後藤 敬一郎

室長補佐 清水 美奈

成年者縦断統計企画係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7592)

(直通電話) 03(3595)2322

第 6 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）の概況

目 次

調査の概要	1 頁
結果の概要	
1 結婚の状況	3
2 出生の状況	4
3 就業の状況	5
(1) 結婚前後の就業状況の変化	5
(2) 女性の就業継続意欲と就業状況の変化	6
(3) 育児休業制度の有無・利用にあたっての雰囲気と出産後の妻の就業状況	7
(4) 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況	7
4 職業観	8
参考	9
用語の定義	14

この結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。
アドレス（http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/）

調 査 の 概 要

第 6 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）

1 調査の目的

21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）は、調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的として、平成 24 年から実施しており、今回で 6 回目の実施となる。

2 調査の対象及び客体

平成 24 年 10 月末時点で 20～29 歳であった全国（福島県の一部地域を除く。）の男女（及びその配偶者（ただし、第 1 回調査実施時までに把握した配偶者に限る。））を対象とし、そのうち、第 4 回又は第 5 回調査において協力を得られた者を客体とした。

3 調査の期日

調査の周期 毎年 1 回（11 月の第一水曜日）

調査の期日 第 6 回調査 平成 29 年 11 月 1 日（水）

4 調査票の種類

（1）男性票 （2）女性票

5 調査の事項

（1）男性票 …… 仕事の有無、就業形態、配偶者の有無、子ども数、家事・育児時間、職業観、仕事と子育ての両立支援制度の状況 等

（2）女性票 …… 仕事の有無、就業形態、配偶者の有無、子ども数、家事・育児時間、職業観、仕事と子育ての両立支援制度の状況、結婚後の就業継続意欲、出産後の就業継続意欲 等

6 調査の方法

厚生労働省から郵送された調査票に被調査者が自ら記入し、郵送により厚生労働省に提出する方法により行った。なお、第 5 回調査からインターネットによるオンライン回答も可能とした。

7 調査の系統

厚生労働省 ————— 被調査者

8 結果の集計及び集計客体

結果の集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）において行った。調査客体数、回収客体数及び集計客体数は次のとおりである。

なお、本概況における集計客体数とは、調査客体となって以降、継続して集計可能である客体をいう。

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
男性票	6,829	4,525	3,362
(再掲) 配偶者票 ^(注)	328	224	155
女性票	8,225	6,020	4,454
(再掲) 配偶者票 ^(注)	126	91	67
計	15,054	10,545	7,816

(注) 第1回調査における配偶者票対象者は、第2回調査から、男性票又は女性票の対象者として調査を実施している。

(参考) 第1回からの調査客体数と回収客体数（第1回調査における男性票及び女性票の対象者）

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回	20～29歳	38,879	31,122	80.0%
第2回	21～30歳	33,835	18,979	56.1%
第3回	22～31歳	30,741	15,326	49.9%
第4回	23～32歳	20,082	14,300	71.2%
第5回	24～33歳	16,731	11,879	71.0%
第6回	25～34歳	14,600	10,230	70.1%

(注) 第1回は、調査員調査により実施。

9 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

(3) 「21世紀成年者縦断調査（平成24年成年者）」を「21世紀成年者縦断調査（平成14年成年者）」と比較する際は、それぞれを「24年調査」「14年調査」としている。

なお、「21世紀成年者縦断調査（平成14年成年者）」は、平成14年10月末時点で20～34歳であった全国の男女（及びその配偶者（ただし、第11回調査実施時までには把握した配偶者に限る。））を対象としたものであり、この概況では平成14年10月末時点で20～29歳であった者を集計している。

結果の概要

1 結婚の状況

第1回調査時の独身者のこの5年間の結婚の状況をみると、男 21.6%、女 34.9%が結婚している。また、第1回調査時に結婚意欲があった方が結婚した割合が高い。

第1回調査（20～29歳）時に独身だった者のうち、この5年間で結婚した割合は、男 21.6%、女 34.9%となっており、独身者の割合は、男 78.4%、女 65.1%となっている（表1）。

また、第1回調査時の結婚意欲別にこの5年間の結婚の状況をみると、男女とも、「結婚意欲あり」の方が「どちらとも言えない」「結婚意欲なし」より、この5年間で結婚した割合が高くなっている（図1）。

表1 第1回調査時に独身だった者の性、年齢階級別にみたこの5年間の結婚の状況

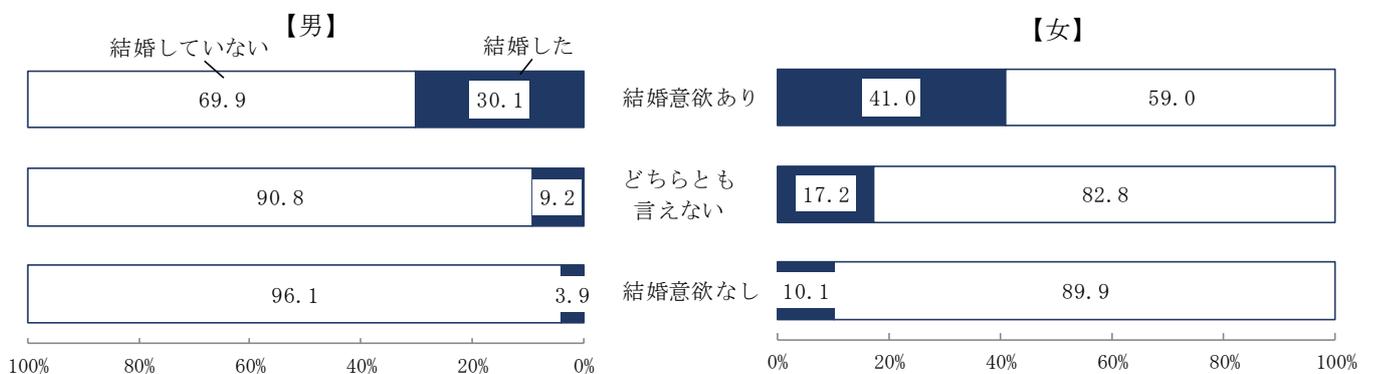
性 第1回の年齢階級 (第6回の年齢階級)	総数		結婚した						結婚して いない
			総数	第1回から 第2回間に 結 婚	第2回から 第3回間に 結 婚	第3回から 第4回間に 結 婚	第4回から 第5回間に 結 婚	第5回から 第6回間に 結 婚	
男	(100.0)	100.0	21.6	4.4	3.8	4.7	4.1	4.7	78.4
20～24歳 (25～29歳)	(48.7)	100.0	15.3	1.1	2.3	3.2	3.5	5.2	84.7
25～29歳 (30～34歳)	(51.3)	100.0	27.6	7.6	5.2	6.1	4.7	4.1	72.4
女	(100.0)	100.0	34.9	7.1	7.3	6.9	6.9	6.7	65.1
20～24歳 (25～29歳)	(50.2)	100.0	28.6	3.7	4.9	5.7	6.8	7.4	71.4
25～29歳 (30～34歳)	(49.8)	100.0	41.1	10.4	9.7	8.1	7.0	5.9	58.9

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

図1 第1回調査時に独身だった者の性、結婚意欲別にみたこの5年間の結婚の状況



注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)結婚意欲は第1回調査時で、「結婚意欲あり」は「絶対したい」「なるべくしたい」と回答した者を、「結婚意欲なし」は「あまりしたくない」「絶対したくない」と回答した者を集計している。

2 出生の状況

この5年間に子どもが生まれた割合は、第1回からの夫婦 60.1%、第2回からの夫婦 78.7%、第3回からの夫婦 71.7%、第4回からの夫婦 51.8%、第5回からの夫婦 29.8%となっている。

この5年間に子どもが生まれた割合は、第1回からの夫婦 60.1%、第2回からの夫婦 78.7%、第3回からの夫婦 71.7%、第4回からの夫婦 51.8%、第5回からの夫婦 29.8%となっている(表2)。

また、第1回からの夫婦について、第1回調査時の子どもをもつ意欲別にこの5年間の出生の状況を見ると、夫妻ともに、子どもを「もちたい」と答えた方が「子どもは欲しくない」より、この5年間に出生した割合が高くなっている(図2)。

表2 夫婦におけるこの5年間の出生の状況

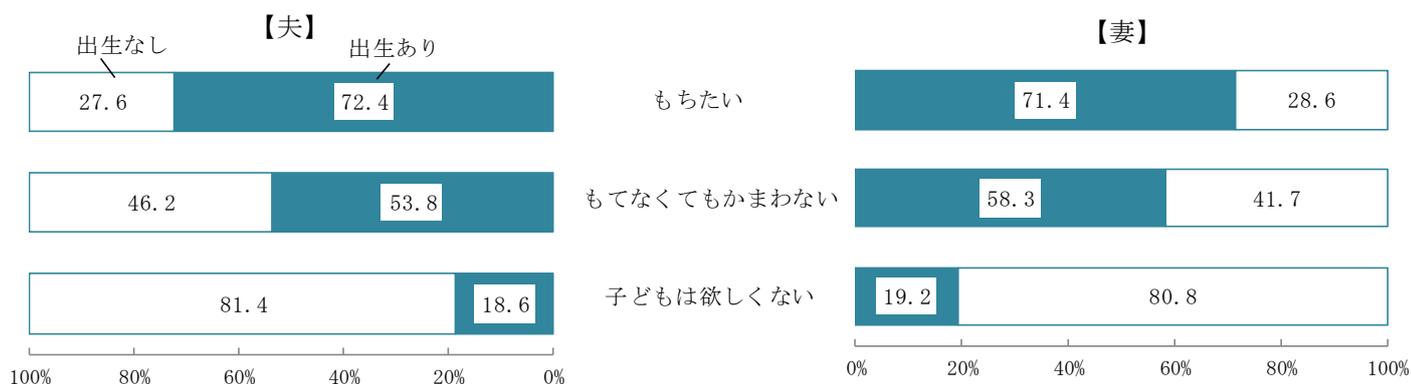
	総数	この5年間に出生あり															この5年間に出生なし			
		第1回から第2回間に出生			第2回から第3回間に出生			第3回から第4回間に出生			第4回から第5回間に出生			第5回から第6回間に出生			総数	すでに子どもあり	子どもなし	
		総数	第1子	第2子以降																
第1回からの夫婦	100.0	60.1	20.5	6.1	14.4	19.3	5.4	13.9	15.2	1.5	13.7	11.0	1.0	10.0	10.0	1.2	8.8	39.9	35.0	4.9
第2回からの夫婦	100.0	78.7	-	-	-	29.8	29.5	0.3	27.3	23.5	3.8	28.1	12.6	15.6	26.2	4.9	21.3	21.3	4.9	16.4
第3回からの夫婦	100.0	71.7	-	-	-	-	-	-	29.6	28.3	1.4	29.1	25.8	3.3	25.2	12.5	12.7	28.3	8.0	20.2
第4回からの夫婦	100.0	51.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.0	28.3	1.6	23.2	18.8	4.4	48.2	7.1	41.1
第5回からの夫婦	100.0	29.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.8	28.2	1.7	70.2	12.2	58.0

(単位:%)

注: 1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「第1回からの夫婦」とは、第1回調査時点ですでに結婚していた夫婦、「第2回からの夫婦」「第3回からの夫婦」「第4回からの夫婦」「第5回からの夫婦」とは、当該調査回に結婚したと回答があった夫婦を計上している。

図2 第1回からの夫婦の子どもをもつ意欲別にみたこの5年間の出生の状況



注: 1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 子どもをもつ意欲は第1回調査時で、「もちたい」は「絶対にもちたい」「できればもちたい」と回答した者を、「子どもは欲しくない」は、「今後、何人の子どものもちたいと考えていますか。」という質問に「0人」と回答した者を集計している。

3 就業の状況

(1) 結婚前後の就業状況の変化

結婚前後で変わらず「仕事あり」の割合は、男 99.0%、女 80.7%、結婚前に「仕事あり」で結婚後に「仕事なし」の割合は、男 0.5%、女 18.9%と、女性の方が仕事の有無が変化する割合が高い。

第1回調査時に独身でこの5年間に結婚した者について、仕事の有無別に結婚前後の変化をみると、結婚前後で変わらず「仕事あり」の割合は、男 99.0%、女 80.7%、結婚前に「仕事あり」で結婚後に「仕事なし」の割合は、男 0.5%、女 18.9%となっており、女性の方が仕事の有無が変化する割合が高くなっている。

また、「仕事あり」を就業形態別にみると、結婚前後で変わらず「正規の職員・従業員」であった割合は、男 94.6%、女 73.4%となっている。(表3)

表3 この5年間に結婚した者の性、仕事の有無・就業形態別にみた結婚前後の状況

(単位：%)

性 結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	結婚後の仕事の有無・就業形態										仕事なし	不詳	
		仕事あり	会社などの役員・自営業主	自家営業の手伝い	自宅での貸仕事(内職)	正規の職員・従業員	アルバイト・パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他	不詳			
男	(100.0)	100.0	98.5	4.2	2.0	0.3	83.7	2.0	0.7	2.6	0.7	2.5	1.0	0.5
仕事あり	(96.7)	100.0	99.0	4.1	2.0	0.3	84.5	1.9	0.5	2.5	0.7	2.5	0.5	0.5
会社などの役員・自営業主	(4.4)	100.0	100.0	55.6	-	-	40.7	-	-	-	-	3.7	-	-
自家営業の手伝い	(2.1)	100.0	100.0	-	69.2	-	30.8	-	-	-	-	-	-	-
自宅での貸仕事(内職)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
正規の職員・従業員	(76.3)	100.0	99.4	1.1	0.2	0.2	94.6	0.4	-	0.9	-	1.9	0.2	0.4
アルバイト・パート	(2.9)	100.0	100.0	5.6	-	-	33.3	44.4	-	11.1	5.6	-	-	-
労働者派遣事業所の派遣社員	(0.7)	100.0	100.0	-	-	-	-	-	75.0	25.0	-	-	-	-
契約社員・嘱託	(4.4)	100.0	96.3	3.7	-	-	51.9	3.7	-	29.6	-	7.4	3.7	-
その他	(1.3)	100.0	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-	37.5	12.5	-	-
不詳	(4.6)	100.0	92.9	7.1	7.1	3.6	67.9	-	-	-	-	7.1	3.6	3.6
仕事なし	(2.9)	100.0	83.3	11.1	-	-	55.6	5.6	5.6	5.6	-	-	16.7	-
不詳	(0.3)	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
女	(100.0)	100.0	78.5	1.8	1.4	-	53.7	11.6	2.6	6.1	0.8	0.6	21.0	0.5
仕事あり	(93.5)	100.0	80.7	1.8	1.4	-	56.5	11.2	2.5	5.9	0.8	0.6	18.9	0.4
会社などの役員・自営業主	(2.2)	100.0	86.2	31.0	-	-	44.8	6.9	-	3.4	-	-	13.8	-
自家営業の手伝い	(0.6)	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自宅での貸仕事(内職)	(0.2)	100.0	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7	-
正規の職員・従業員	(66.2)	100.0	83.9	1.3	0.3	-	73.4	5.6	0.6	1.8	0.3	0.5	15.5	0.6
アルバイト・パート	(11.0)	100.0	64.1	0.7	1.4	-	8.3	46.2	2.8	4.8	-	-	35.9	-
労働者派遣事業所の派遣社員	(2.4)	100.0	75.0	-	-	-	6.3	9.4	50.0	6.3	-	3.1	25.0	-
契約社員・嘱託	(7.8)	100.0	76.7	1.0	1.9	-	10.7	12.6	5.8	39.8	3.9	1.0	23.3	-
その他	(0.5)	100.0	100.0	-	-	-	-	14.3	-	57.1	28.6	-	-	-
不詳	(2.4)	100.0	77.4	-	6.5	-	54.8	6.5	-	3.2	3.2	3.2	22.6	-
仕事なし	(5.5)	100.0	43.1	1.4	2.8	-	6.9	18.1	4.2	8.3	-	1.4	56.9	-
不詳	(1.1)	100.0	71.4	-	-	-	42.9	7.1	-	14.3	7.1	-	21.4	7.1

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

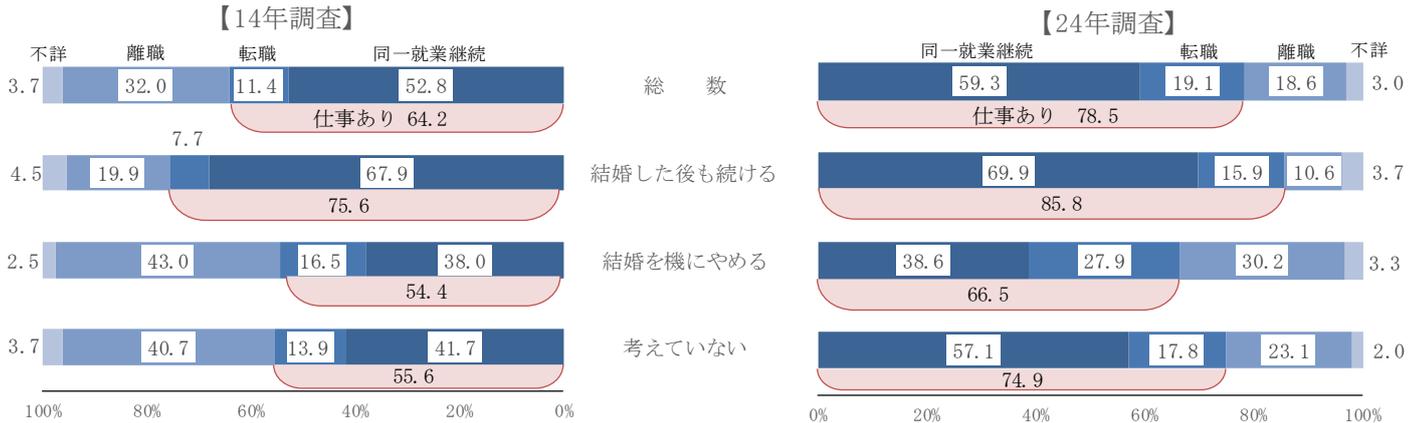
2)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

(2) 女性の就業継続意欲と就業状況の変化

この5年間に結婚した女性の、第1回の結婚後の就業継続意欲別に結婚後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高い。

第1回調査時に独身でこの5年間に結婚した女性（結婚前に仕事あり）について、14年調査と24年調査における第1回の結婚後の就業継続意欲別に結婚後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高くなっている（図3）。

図3 この5年間に結婚した女性（結婚前に仕事あり）の
第1回の結婚後の就業継続意欲別にみた結婚後の就業状況
【14年調査・24年調査】

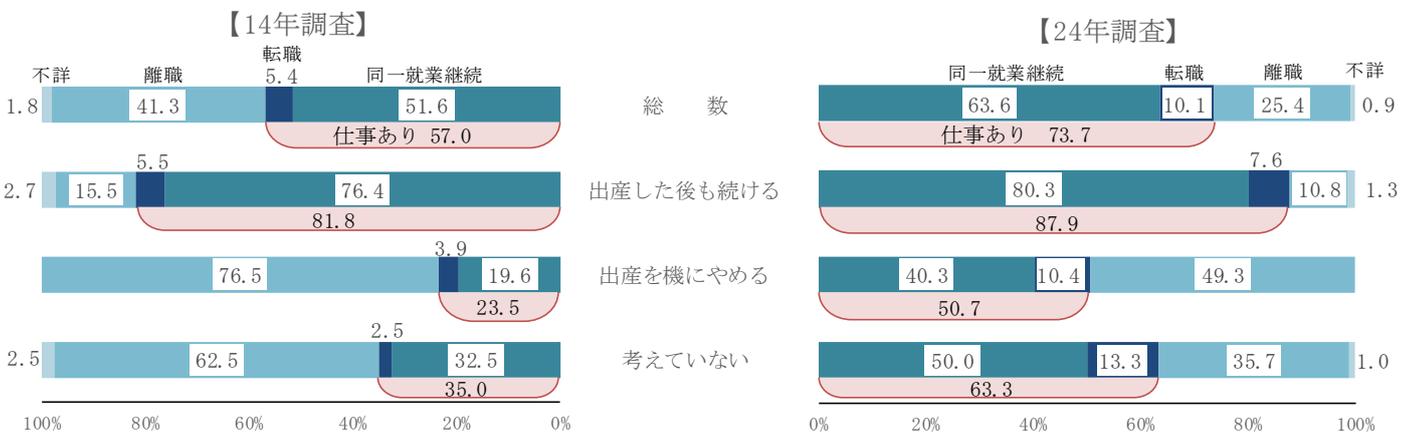


注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。
2) 「結婚後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。
3) 5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

この5年間に子どもが生まれた夫婦の、第1回の出産後の就業継続意欲別に出産後の妻の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高い。

この5年間に子どもが生まれた夫婦の妻（出産前に仕事あり）について、14年調査と24年調査における第1回の出産後の就業継続意欲別に出産後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高くなっている（図4）。

図4 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の
第1回の出産後の就業継続意欲別にみた出産後の妻の就業状況
【14年調査・24年調査】



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。
2) 「出産後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。
3) 24年調査の「考えていない」は、「続けるかどうか考えていない」「今後の出産は考えていない」と回答した者を集計している。
4) 5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

(3) 育児休業制度の有無・利用にあたっての雰囲気と出産後の妻の就業状況

育児休業制度がある場合でも、「利用しやすい雰囲気がある」方が「利用しにくい雰囲気がある」より、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。

この5年間に子どもが生まれた夫婦（出産前に妻に仕事あり）について、妻の就業形態で利用可能な育児休業制度の有無別に、出産後の妻の就業状況をみると、「制度あり」の方が「制度なし」よりも出産後の「同一就業継続」の割合が高く、「制度あり」の場合でも、「利用しやすい雰囲気がある」方が「利用しにくい雰囲気がある」より、出産後の「同一就業継続」の割合が高くなっている（表4）。

表4 この5年間に子どもが生まれた夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産前の妻の職場の育児休業制度の状況別にみた出産後の妻の就業状況

(単位：%)

育児休業制度の有無と 利用にあたっての雰囲気	出産後の妻の就業状況					
	総数	同一就業継続	転職	離職	不詳	
総数	(100.0)	100.0	59.8	10.0	29.4	0.7
制度あり	(67.5)	100.0	77.2	9.0	13.1	0.7
利用しやすい雰囲気がある	(45.6)	100.0	84.1	6.2	8.7	1.0
利用しにくい雰囲気がある	(7.2)	100.0	64.5	16.1	19.4	-
どちらとも言えない	(13.8)	100.0	64.4	13.6	22.0	-
制度なし	(15.9)	100.0	17.6	8.8	72.1	1.5
制度があるかないかわからない	(15.4)	100.0	28.8	16.7	54.5	-

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

3)育児休業制度の有無の「総数」には、育児休業制度の有無不詳を含み、「制度あり」には、利用にあたっての雰囲気不詳を含む。

4)育児休業制度の「あり」「なし」とは、利用可能な育児休業制度があるかどうかをいう。

(4) 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況

夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。

この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）について、出産後の夫の家事・育児時間別に、出産後の妻の就業状況をみると、夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の「同一就業継続」の割合が高くなっている（表5）。

表5 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産後の夫の家事・育児時間（平日・休日）別にみた出産後の妻の就業状況

(単位：%)

出産後の夫の家事・育児時間	出産後の妻の就業状況					
	総数	同一就業継続	転職	離職	不詳	
平日	(100.0)	100.0	59.0	11.5	27.8	1.7
家事・育児時間なし	(6.2)	100.0	42.3	15.4	42.3	-
2時間未満	(49.9)	100.0	58.7	8.7	30.8	1.9
2時間以上4時間未満	(32.4)	100.0	61.5	13.3	23.0	2.2
4時間以上	(9.1)	100.0	63.2	15.8	21.1	-
休日	(100.0)	100.0	59.0	11.5	27.8	1.7
家事・育児時間なし	(0.7)	100.0	66.7	33.3	-	-
2時間未満	(17.0)	100.0	59.2	8.5	31.0	1.4
2時間以上4時間未満	(21.8)	100.0	57.1	6.6	35.2	1.1
4時間以上	(58.8)	100.0	59.6	14.3	24.1	2.0

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

3)家事・育児時間の「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

4 職業観

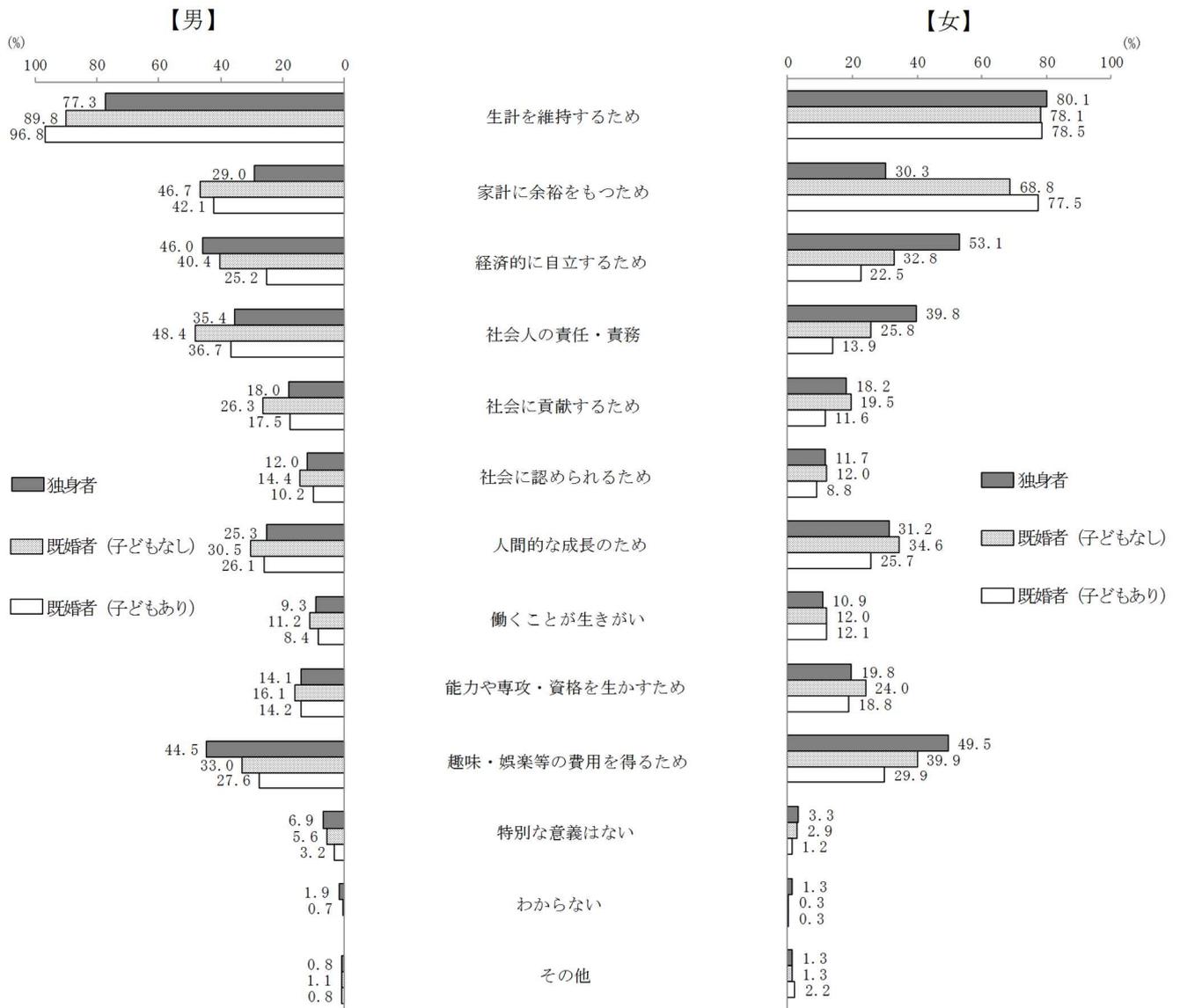
第6回の職業観をみると、男女ともに「生計を維持するため」の割合が最も高い。

第6回の職業観について性別にみると、男女ともに「生計を維持するため」の割合が最も高くなっている。

これを独身者・既婚者（子どもの有無）別にみると、男は「生計を維持するため」が、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が高くなっているが、「経済的に自立するため」「趣味・娯楽等の費用を得るため」は、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が低くなっている。

また、女は「家計に余裕をもつため」が、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が高くなっているが、「経済的に自立するため」「趣味・娯楽等の費用を得るため」「社会人の責任・責務」は、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が低くなっている。（図5）

図5 性、独身者・既婚者（子どもの有無）別にみた職業観（複数回答）



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「独身者」「既婚者」「子どもの有無」は、第6回調査時の状況である。

参 考

1 集計対象の条件

第1回調査から第6回調査までの蓄積データ

集計対象の条件	図表番号				
第1回調査から第6回調査まで継続して回答している者					
第1回調査時の独身者 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>5年間（第1回から第6回調査）に結婚した者 ただし、調査と調査の間に結婚し、かつ離婚した者を除く</td> <td style="text-align: center;">表 3</td> </tr> <tr> <td> 以下の (a) ～ (c) 全てに該当する女性 (a) 結婚前に仕事あり (b) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、結婚意欲を「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」「あまりしたくない」のいずれかと回答 (c) 第6回調査時の既卒者 </td> <td style="text-align: center;">図 3</td> </tr> </table>	5年間（第1回から第6回調査）に結婚した者 ただし、調査と調査の間に結婚し、かつ離婚した者を除く	表 3	以下の (a) ～ (c) 全てに該当する女性 (a) 結婚前に仕事あり (b) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、結婚意欲を「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」「あまりしたくない」のいずれかと回答 (c) 第6回調査時の既卒者	図 3	表 1 図 1
5年間（第1回から第6回調査）に結婚した者 ただし、調査と調査の間に結婚し、かつ離婚した者を除く	表 3				
以下の (a) ～ (c) 全てに該当する女性 (a) 結婚前に仕事あり (b) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、結婚意欲を「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」「あまりしたくない」のいずれかと回答 (c) 第6回調査時の既卒者	図 3				
第1回調査から第6回調査まで双方が回答している夫婦 ただし、妻の出生前データが得られていない夫婦は除く	図 2				
以下の (a) 又は (b) に該当する夫婦 (a) 第1回調査から第6回調査まで双方が回答している夫婦 (b) 第1回調査時に独身で第5回調査までの間に結婚し、結婚後第6回調査まで回答している夫婦	表 2				
<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>妻が出産前に会社等に勤めており、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた夫婦</td> <td style="text-align: center;">表 4</td> </tr> <tr> <td>妻が出産前に仕事ありで、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた同居夫婦</td> <td style="text-align: center;">表 5</td> </tr> </table>	妻が出産前に会社等に勤めており、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた夫婦	表 4	妻が出産前に仕事ありで、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた同居夫婦	表 5	
妻が出産前に会社等に勤めており、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた夫婦	表 4				
妻が出産前に仕事ありで、かつ、「女性票」の対象者で、この5年間に子どもが生まれた同居夫婦	表 5				
<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td> 以下の (a) かつ (b) に該当する女性 (a) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、14年調査においては子どもをもつ意欲を「絶対欲しい」「欲しい」「どちらとも言えない」「あまり欲しくない」のいずれか、かつ希望子ども数を1人以上と回答、24年調査においては希望子ども数を1人以上と回答 (b) 第6回調査時の既卒者 </td> <td style="text-align: center;">図 4</td> </tr> </table>	以下の (a) かつ (b) に該当する女性 (a) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、14年調査においては子どもをもつ意欲を「絶対欲しい」「欲しい」「どちらとも言えない」「あまり欲しくない」のいずれか、かつ希望子ども数を1人以上と回答、24年調査においては希望子ども数を1人以上と回答 (b) 第6回調査時の既卒者	図 4			
以下の (a) かつ (b) に該当する女性 (a) 第1回調査時に20～29歳、仕事あり、14年調査においては子どもをもつ意欲を「絶対欲しい」「欲しい」「どちらとも言えない」「あまり欲しくない」のいずれか、かつ希望子ども数を1人以上と回答、24年調査においては希望子ども数を1人以上と回答 (b) 第6回調査時の既卒者	図 4				
第1回調査の「男性票」「女性票」の対象者	図 5				

2 集計客体数一覧

表1 第1回調査時に独身だった者の性、年齢階級別にみたこの5年間の結婚の状況

(単位：人)

性 第1回の年齢階級 (第6回の年齢階級)	総数	結婚した						結婚して いない
		総数	第1回から 第2回間に 結 婚	第2回から 第3回間に 結 婚	第3回から 第4回間に 結 婚	第4回から 第5回間に 結 婚	第5回から 第6回間に 結 婚	
男	2 837	613	125	108	132	116	132	2 224
20～24歳 (25～29歳)	1 383	211	15	32	44	48	72	1 172
25～29歳 (30～34歳)	1 454	402	110	76	88	68	60	1 052
女	3 786	1 320	267	277	262	261	253	2 466
20～24歳 (25～29歳)	1 900	544	71	94	109	129	141	1 356
25～29歳 (30～34歳)	1 886	776	196	183	153	132	112	1 110

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

図1 第1回調査時に独身だった者の性、結婚意欲別にみたこの5年間の結婚の状況

(単位：人)

性 第1回の結婚意欲	総数	結婚した	結婚して いない
男	2 837	613	2 224
結婚意欲あり	1 737	523	1 214
絶対したい	723	293	430
なるべくしたい	1 014	230	784
どちらとも言えない	742	68	674
結婚意欲なし	305	12	293
あまりしたくない	191	9	182
絶対したくない	114	3	111
不詳	53	10	43
女	3 786	1 320	2 466
結婚意欲あり	2 876	1 180	1 696
絶対したい	1 535	764	771
なるべくしたい	1 341	416	925
どちらとも言えない	616	106	510
結婚意欲なし	267	27	240
あまりしたくない	171	17	154
絶対したくない	96	10	86
不詳	27	7	20

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)結婚意欲は第1回調査時で、「結婚意欲あり」は「絶対したい」「なるべくしたい」と回答した者を、「結婚意欲なし」は「あまりしたくない」「絶対したくない」と回答した者を集計している。

表2 夫婦におけるこの5年間の出生の状況

(単位:組)

	総数	この5年間に出生あり									
		総数	第1回から第2回間に出生			第2回から第3回間に出生			第3回から第4回間に出生		
			総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降
第1回からの夫婦	409	246	84	25	59	79	22	57	62	6	56
第2回からの夫婦	366	288	-	-	-	109	108	1	100	86	14
第3回からの夫婦	361	259	-	-	-	-	-	-	107	102	5
第4回からの夫婦	367	190	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第5回からの夫婦	362	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	この5年間に出生あり						この5年間に出生なし		
	第4回から第5回間に出生			第5回から第6回間に出生			総数	すでに子どもあり	子どもなし
	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降			
第1回からの夫婦	45	4	41	41	5	36	163	143	20
第2回からの夫婦	103	46	57	96	18	78	78	18	60
第3回からの夫婦	105	93	12	91	45	46	102	29	73
第4回からの夫婦	110	104	6	85	69	16	177	26	151
第5回からの夫婦	-	-	-	108	102	6	254	44	210

注: 1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「第1回からの夫婦」とは、第1回調査時点ですでに結婚していた夫婦、「第2回からの夫婦」「第3回からの夫婦」「第4回からの夫婦」「第5回からの夫婦」とは、当該調査回に結婚したと回答があった夫婦を計上している。

図2 第1回からの夫婦の子どもをもつ意欲別にみたこの5年間の出生の状況

(単位:人)

性 第1回の子どもの もつ意欲	総数	この5年間の出生の状況	
		出生あり	出生なし
夫	378	215	163
もちたい	246	178	68
絶対にもちたい	108	87	21
できればもちたい	138	91	47
もてなくてもかまわない	13	7	6
子どもは欲しくない	102	19	83
不詳	17	11	6
妻	378	215	163
もちたい	259	185	74
絶対にもちたい	120	100	20
できればもちたい	139	85	54
もてなくてもかまわない	12	7	5
子どもは欲しくない	99	19	80
不詳	8	4	4

注: 1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 子どもをもつ意欲は第1回調査時で、「もちたい」は「絶対にもちたい」「できればもちたい」と回答した者を、「子どもは欲しくない」は、「今後、何人の子どものもちたいと考えていますか。」という質問に「0人」と回答した者を集計している。

表3 この5年間に結婚した者の性、仕事の有無・就業形態別にみた結婚前後の状況

(単位:人)

性 結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	結婚後の仕事の有無・就業形態										仕事なし	不詳
		仕事あり	会社などの役員・自営業主	自家営業の手伝い	自宅での賃仕事(内職)	正規の職員・従業員	アルバイト・パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他	不詳		
男	612	603	26	12	2	512	12	4	16	4	15	6	3
仕事あり	592	586	24	12	2	500	11	3	15	4	15	3	3
会社などの役員・自営業主	27	27	15	-	-	11	-	-	-	-	1	-	-
自家営業の手伝い	13	13	-	9	-	4	-	-	-	-	-	-	-
自宅での賃仕事(内職)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
正規の職員・従業員	467	464	5	1	1	442	2	-	4	-	9	1	2
アルバイト・パート	18	18	1	-	-	6	8	-	2	1	-	-	-
労働者派遣事業所の派遣社員	4	4	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-
契約社員・嘱託	27	26	1	-	-	14	1	-	8	-	2	1	-
その他	8	8	-	-	-	4	-	-	3	1	-	-	-
不詳	28	26	2	2	1	19	-	-	-	2	1	1	1
仕事なし	18	15	2	-	-	10	1	1	1	-	-	3	-
不詳	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
女	1 314	1 032	23	19	-	705	152	34	80	11	8	276	6
仕事あり	1 228	991	22	17	-	694	138	31	72	10	7	232	5
会社などの役員・自営業主	29	25	9	-	-	13	2	-	1	-	-	4	-
自家営業の手伝い	8	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自宅での賃仕事(内職)	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
正規の職員・従業員	870	730	11	3	-	639	49	5	16	3	4	135	5
アルバイト・パート	145	93	1	2	-	12	67	4	7	-	-	52	-
労働者派遣事業所の派遣社員	32	24	-	-	-	2	3	16	2	-	1	8	-
契約社員・嘱託	103	79	1	2	-	11	13	6	41	4	1	24	-
その他	7	7	-	-	-	-	1	-	4	2	-	-	-
不詳	31	24	-	2	-	17	2	-	1	1	1	7	-
仕事なし	72	31	1	2	-	5	13	3	6	-	1	41	-
不詳	14	10	-	-	-	6	1	-	2	1	-	3	1

注: 1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

図3 この5年間に結婚した女性（結婚前に仕事あり）の第1回の結婚後の就業継続意欲別にみた結婚後の就業状況
【14年調査・24年調査】

(単位：人)

第1回の結婚後の就業継続意欲	結婚後の就業状況											
	14年調査						24年調査					
	総数	仕事あり	同一就業継続	転職	離職	不詳	総数	仕事あり	同一就業継続	転職	離職	不詳
総数	699	449	369	80	224	26	1 040	816	617	199	193	31
結婚した後も続ける	312	236	212	24	62	14	492	422	344	78	52	18
結婚を機にやめる	158	86	60	26	68	4	215	143	83	60	65	7
考えていない	216	120	90	30	88	8	303	227	173	54	70	6
不詳	13	7	7	-	6	-	30	24	17	7	6	-

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
2)「結婚後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。
3)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

図4 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の第1回の出産後の就業継続意欲別にみた出産後の妻の就業状況
【14年調査・24年調査】

(単位：人)

第1回の出産後の就業継続意欲	出産後の妻の就業状況											
	14年調査						24年調査					
	総数	仕事あり	同一就業継続	転職	離職	不詳	総数	仕事あり	同一就業継続	転職	離職	不詳
総数	223	127	115	12	92	4	338	249	215	34	86	3
出産した後も続ける	110	90	84	6	17	3	157	138	126	12	17	2
出産を機にやめる	51	12	10	2	39	-	67	34	27	7	33	-
考えていない	40	14	13	1	25	1	98	62	49	13	35	1
続けるかどうか考えていない	96	60	47	13	35	1
今後の出産は考えていない	2	2	2	-	-	-
不詳	22	11	8	3	11	-	16	15	13	2	1	-

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
2)「出産後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。
3)24年調査の「考えていない」は、「続けるかどうか考えていない」「今後の出産は考えていない」と回答した者を集計している。
4)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

表4 この5年間に子どもが生まれた夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産前の妻の職場の育児休業制度の状況別にみた出産後の妻の就業状況
(単位：人)

育児休業制度の有無と利用にあたっての雰囲気	出産後の妻の就業状況				
	総数	同一就業継続	転職	離職	不詳
総数	428	256	43	126	3
制度あり	289	223	26	38	2
利用しやすい雰囲気がある	195	164	12	17	2
利用しにくい雰囲気がある	31	20	5	6	-
どちらも言えない	59	38	8	13	-
不詳	4	1	1	2	-
制度なし	68	12	6	49	1
制度があるかわからない	66	19	11	36	-
不詳	5	2	-	3	-

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
2)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
3)育児休業制度の「あり」「なし」とは、利用可能な育児休業制度があるかどうかをいう。

表5 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産後の夫の家事・育児時間（平日・休日）別にみた出産後の妻の就業状況

（単位：人）

出産後の夫の家事・育児時間	出産後の妻の就業状況				
	総数	同一就業 継続	転職	離職	不詳
平日	417	246	48	116	7
家事・育児時間なし	26	11	4	11	-
2時間未満	208	122	18	64	4
2時間以上4時間未満	135	83	18	31	3
4時間以上	38	24	6	8	-
不詳	10	6	2	2	-
休日	417	246	48	116	7
家事・育児時間なし	3	2	1	-	-
2時間未満	71	42	6	22	1
2時間以上4時間未満	91	52	6	32	1
4時間以上	245	146	35	59	5
不詳	7	4	-	3	-

注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

図5 性、独身者・既婚者（子どもの有無）別にみた職業観（複数回答）

（単位：人）

第6回の職業観	男				女			
	総数	独身者	既婚者 (子ども なし)	既婚者 (子ども あり)	総数	独身者	既婚者 (子ども なし)	既婚者 (子ども あり)
総数	3 207	2 266	285	656	4 387	2 545	616	1 226
生計を維持するため	2 643	1 752	256	635	3 483	2 039	481	963
家計に余裕をもつため	1 067	658	133	276	2 145	771	424	950
経済的に自立するため	1 323	1 043	115	165	1 829	1 351	202	276
社会人の責任・義務	1 181	802	138	241	1 341	1 012	159	170
社会に貢献するため	597	407	75	115	726	464	120	142
社会に認められるため	380	272	41	67	480	298	74	108
人間的な成長のため	832	574	87	171	1 322	794	213	315
働くことが生きがい	297	210	32	55	499	277	74	148
能力や専攻・資格を生かすため	458	319	46	93	882	503	148	231
趣味・娯楽等の費用を得るため	1 283	1 008	94	181	1 873	1 260	246	367
特別な意義はない	194	157	16	21	118	85	18	15
わからない	45	43	2	-	40	34	2	4
その他	27	19	3	5	68	33	8	27
不詳	26	23	1	2	29	19	5	5

注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「独身者」「既婚者」「子どもの有無」は、第6回調査時の状況である。

用語の定義

- 1 「**独身**」又は「**独身者**」とは、「配偶者なし」と回答した者をいい、未婚、離別及び死別は区別していない。また、「子どもあり」の者も含まれる。
- 2 「**既婚者**」及び「**夫婦**」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない者も含む。
- 3 「**仕事あり**」とは、調査日現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む。)についていることをいう。また、調査日現在、仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業)である場合も含む。
- 4 「**就業状況の変化**」とは、調査時点をA時点、B時点(A時点<B時点)としたときの、仕事の有無及び就業形態について比較したものであり、次の変化の状況をいう。
 同一就業継続 …… A時点、B時点において、勤め先、及び就業形態が変わっていないこと、また、自ら行っている事業が変わっていないことをいう。
 転職 …… B時点でA時点とは勤め先または就業形態が異なっていることをいう。
 離職 …… A時点で仕事あり、B時点で仕事なしのことをいう。
- 5 「**既卒**」とは、最終学歴が「卒業」となっていることをいう。
- 6 「**結婚後の就業継続意欲**」とは、14年調査、24年調査ともに、第1回、第4回調査において「結婚した後も現在の仕事を続けますか。」と質問したものである。
- 7 「**出産後の就業継続意欲**」とは、14年調査は第1回、第4回調査において、24年調査は第1回から第6回調査において「出産した後も現在の仕事を続けますか。」と質問したものである。
- 8 「**育児休業制度の状況**」とは、勤め先の会社等において、自分の就業形態で利用可能な育児休業制度があるかどうか、ある場合は、利用にあたっての雰囲気はどうかを質問したものである。
- 9 「**家事・育児時間**」とは、1日の中で家事や育児に何時間くらい費やしているかを、平日と休日に分けて質問したものである。
- 10 「**職業観**」とは、第3回、第6回調査において、働くことに関する考え方を質問したものである。
- 11 「**第1回**」「**第6回**」とは、それぞれの回の調査時点で把握した項目である。
- 12 「**5年間**」とは、第1回調査から第6回調査までの間のことをいう。